

大阪府指定出資法人評価等審議会 委員意見（評価、指導・助言）

審議会日及び法人名	委員意見	従 前	修正後
<p>【7月31日審議会】 (公財)大阪府文化財センター</p>	<p>(指導・助言)について、『アニメ等』の記載の趣旨がわかりにくいため、再考いただきたい。</p>	<p>(評価) ・最重要目標の指標である「発掘調査の現地公開・セミナー等の実施件数」について、インレギュラーではあるが1調査に対して現地公開を複数回実施したことや、体験発掘、講演会等を精力的に実施し、目標を上回ったことは評価できる。 ・民家集落博物館の入館者数については、天候不順等の要因はあったが、コロナ禍以前の水準まで回復できていない状況。外国人入館者数、学校等への営業件数、オンライン動画の制作・配信等については目標を達成しており、引き続き入館者数の増加に繋がる積極的な取組みが必要である。</p> <p>(指導) ・法人の基幹事業である埋蔵文化財調査事業は、国や大阪府が主導する公共事業に影響されるところではあるが、安定的な法人運営のため、引き続き事業形態に合わせた柔軟な対応を行い、市町村や民間の開発事業を受託するなど、事業量の確保に努めること。 ・「博物館利用者の拡大」については、既存の対策に留まることなく、民間事業者と連携したイベントの実施や、アニメ等に関心のある若年層等に対して、SNS等を活用して時流に合わせた文化財民家の魅力の発信に努めること。</p>	<p>(評価) ・最重要目標の指標である「発掘調査の現地公開・セミナー等の実施件数」について、インレギュラーではあるが1調査に対して現地公開を複数回実施したことや、体験発掘、講演会等を精力的に実施し、目標を上回ったことは評価できる。 ・民家集落博物館の入館者数については、天候不順等の要因はあったが、コロナ禍以前の水準まで回復できていない状況。外国人入館者数、学校等への営業件数、オンライン動画の制作・配信等については目標を達成しており、引き続き入館者数の増加に繋がる積極的な取組みが必要である。</p> <p>(指導・助言) ・法人の基幹事業である埋蔵文化財調査事業は、国や大阪府が主導する公共事業に影響されるところではあるが、安定的な法人運営のため、引き続き事業形態に合わせた柔軟な対応を行い、市町村や民間の開発事業を受託するなど、事業量の確保に努めること。 ・「博物館利用者の拡大」については、既存の対策に留まることなく、民間事業者と連携したイベントを実施したり、例えばアニメやゲームのコスプレ撮影に関心のある層を取り込み、これまでとは異なる観点で文化財民家の活用を図るなど、博物館の新たな魅力の創出・発信に努めること。</p>
<p>【7月31日審議会】 (公財)千里ライフサイエンス振興財団</p>	<p>「千里ライフサイエンスフォーラム 会員参加者比率」について、令和6年度から成果測定指標ではなくなるが、今後も会員を増やすことを重要と考えているのであれば、指導・助言事項にも記載すべきである。</p>	<p>(評価) ・最重要目標の「千里ライフサイエンスセミナー参加者数」等は目標を達成しており、「知の交流拠点」としてライフサイエンスの研究交流・人材育成の役割を果たしていることが認められる。 ・「岸本基金研究助成 広域からの応募」については、積極的な周知を行った結果、近畿圏からの応募件数が大幅に増加したことにより未達成となったが、「岸本基金研究助成応募件数」については、目標を達成した点は評価できる。 ・「千里ライフサイエンスフォーラム 会員参加者比率」については、目標未達成となっており、改善に向けた取組みが求められる。</p> <p>(指導・助言) ・岸本基金研究助成については、「近畿圏で一定の応募者数を確保した上で、全国展開を図る」という法人の目標を達成できるよう、引き続き積極的な周知を図るなど効果的な取組みを進めること。 ・事業の実施にあたっては、岸本基金研究助成及び橋渡し研究プログラム事業を除き、財源が基本財産等の運用益に限られていることを踏まえ、国庫補助金や寄付金など、積極的な外部資金の獲得に努めるとともに、効率的な事業実施に努めること。</p>	<p>(評価) ・最重要目標の「千里ライフサイエンスセミナー参加者数」等は目標を達成しており、「知の交流拠点」としてライフサイエンスの研究交流・人材育成の役割を果たしていることが認められる。 ・「岸本基金研究助成 広域からの応募」については、積極的な周知を行った結果、近畿圏からの応募件数が大幅に増加したことにより未達成となったが、「岸本基金研究助成応募件数」については、目標を達成した点は評価できる。</p> <p>(指導・助言) ・岸本基金研究助成については、「近畿圏で一定の応募者数を確保した上で、全国展開を図る」という法人の目標を達成できるよう、引き続き積極的な周知を図るなど効果的な取組みを進めること。 ・千里ライフサイエンスクラブの会員数については、財団に対する理解を深め、「知の交流拠点」を創るという財団理念を実現するため、さらなる会員増につながる取組みを引き続き進めること。 ・事業の実施にあたっては、岸本基金研究助成及び橋渡し研究プログラム事業を除き、財源が基本財産等の運用益に限られていることを踏まえ、国庫補助金や寄付金など、積極的な外部資金の獲得に努めるとともに、効率的な事業実施に努めること。</p>